



ごあいさつ

こんにちは。

かねい呉服店のさよこです。

日差しに春の気配が感じられるようになりました。皆さまにはお変わりなくお過ごしでしょうか。

装いにも少しずつ軽やかさを取り入れたくなる季節、心華やぐ春のおしゃれを楽しんでみてください。

この時期、手芸用品も良く売れます。当店では、金亀の木綿糸や絹糸を取り扱っております。小さいちりめん細工や小物づくりにぜひお役立てください。

さよちゃんの 豆知識

物を長く美しく保つために欠かせないお手入れのひとつが「虫干し」です。

虫干しとは、湿気を運びやすい着物や帯を、風通しのよい場所で陰干しし、湿気やカビ、虫害を防ぐ伝統的な方法です。

特に日本の気候は湿度が高く、桐箆笥にしまっけていても湿気がこもりやすいため、定期的な虫干しが着物の寿命を大きく左右します。

虫干しに適した時期は、昔から「三大虫干し」と呼ばれています。

①梅雨明けの晴天が続く土用干し(7月下旬～8月)

②空気が乾燥する秋晴れの頃(10～11月)

③寒気が澄む寒干し(1～2月)

いずれも湿度が低く、風がよく通る日が理想とされます。現代では、無理にこの時期にこだわらず、湿度が低く晴れた日を選べば十分効果があります。



三春町のワコールショップ かねい呉服店

今月のおすすめ商品をご紹介します。

ツモリチサトスリーブ

7分袖 Tシャツ 税込7480円

本体に、綿混ベア天竺素材を使用しているんです、とても柔らかい肌触りです。

また、薄手のストレッチ性のある生地で、軽やかな着ごちでルームウェアにピッタリです。



美コラム

春先は気温差が大きく、肌も体もゆらぎやすい季節です。

実は、寝具を見直すことは美容にも大きく関わっています。

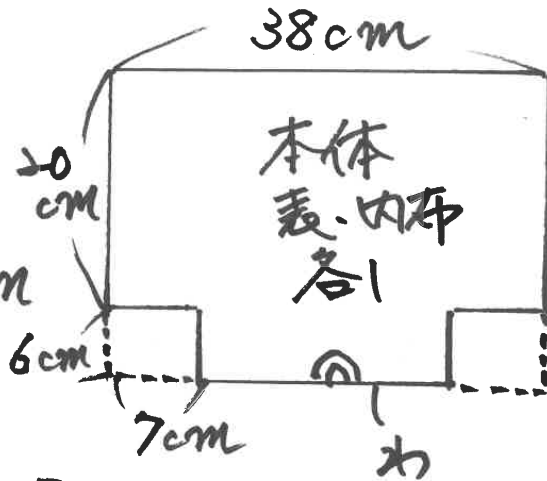
まず、枕カバーは肌に直接触れるため、皮脂や汗を吸いやすく、摩擦も起こりやすい部分のため、週に一度は交換すると、肌荒れ予防に役立ちます。

また、冬の間に使っていた厚手の寝具は、春には蒸れの原因になることもあります。カバーをカーゼにするなど通気性のよい素材に切り替えることで、睡眠中の体温調節が整い、質の良い眠りにつながります。

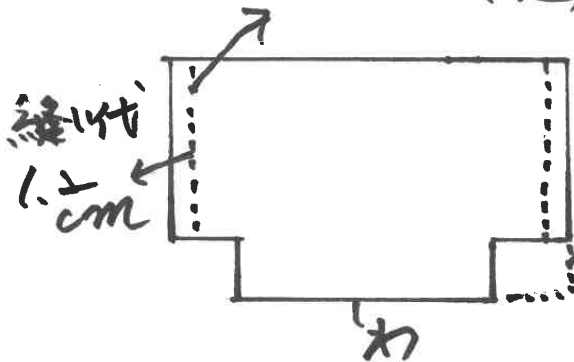
まだまだ朝晩は冷え込みますが、徐々に寝具も春に向けて変えていってください。

布バスケット

用意するもの
表布・内布(キルト) 各50cm x 50cm



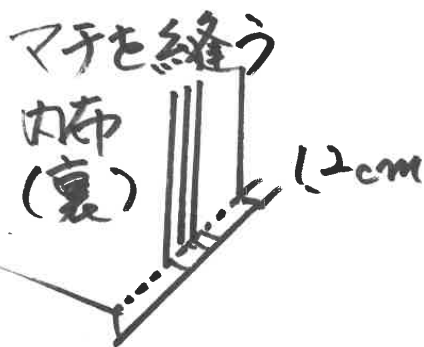
② 中表にして縫う



①

表布・内布を裁断し
それぞれ底部分の
マチを切っておく

③



④

それぞれ縫った
表布と内布を重ねて
口をとり、ステッチを
かける



完成

10ジャマ入れば
最適です!

何を入れますか?

柄の良い 品の良い

かねい呉服店

〒963-7759

田村郡三春町大町112

62-2004

HP: <http://kanei.jp/>

E-mail kanei@kanei.jp

LINE



入荷状況の確認や来店予約など、個別にやり取りできますので、ぜひ登録してみてください。



HP用QRコード